

Ⅲ 入学者選抜方法

1 入学者選抜方法について

入学者の選抜は、次表のとおり行います。

学部・学科等			選抜方法
法文学部	人文学科	多元地域文化コース	大学入学共通テスト及び講義型試験の成績の総合得点に基づいて選抜します。なお、調査書及び自己推薦書は選抜の際の基礎資料とします。
		心理学コース	大学入学共通テスト、講義型試験及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。なお、調査書及び自己推薦書は面接評価の基礎資料とします。
理学部	理学科	全プログラム	大学入学共通テスト、講義型試験及び自己推薦書の成績の総合得点に基づいて選抜します。なお、調査書は選抜の際の基礎資料とします。
医学部	保健学科	看護学専攻	第1次選抜 志願者数が募集人員の10倍を超えた場合、大学入学共通テストの合計得点の結果により実施することがあります。 第2次選抜 大学入学共通テスト、講義型試験及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。なお、調査書及び自己推薦書は面接評価の基礎資料とします。
歯学部	歯学科		第1次選抜 志願者数が募集人員の10倍を超えた場合、大学入学共通テストの合計得点の結果により実施することがあります。 第2次選抜 大学入学共通テスト、講義型試験及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。なお、調査書及び自己推薦書は面接評価の基礎資料とします。
工学部	建築学科	建築学プログラム	大学入学共通テスト、講義型試験及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。なお、自己推薦書は選抜の際の基礎資料とします。
農学部	国際食料資源学特別コース (農学系サブコース)		第1次選抜 志願者数が募集人員の5倍を超えた場合、大学入学共通テストの合計得点の結果により実施することがあります。 第2次選抜 大学入学共通テスト、講義型試験及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。なお、調査書及び自己推薦書は面接評価の基礎資料とします。
	農学科		
水産学部	国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)		第1次選抜 志願者数が募集人員の5倍を超えた場合、大学入学共通テストの合計得点の結果により実施することがあります。 第2次選抜 大学入学共通テスト、講義型試験及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。なお、調査書及び自己推薦書は面接評価の基礎資料とします。
共同獣医学部	共同獣医学科		大学入学共通テスト、講義型試験及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。なお、調査書及び自己推薦書は面接評価の基礎資料とします。
	畜産学科		第1次選抜 志願者数が募集人員の5倍を超えた場合、大学入学共通テストの合計得点の結果により実施することがあります。 第2次選抜 大学入学共通テスト、講義型試験及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。なお、調査書及び自己推薦書は面接評価の基礎資料とします。

2 試験実施日等、時間割について

第1次選抜

志願者数の状況によっては、大学入学共通テストの合計得点の結果により第1次選抜を実施することがあります。

なお、第1次選抜の実施の有無は、本学ホームページでお知らせします。

第2次選抜

講義型試験及び面接（法文学部人文学科多元地域文化コース，理学部，工学部建築学科を除く。）を実施します。

(1) 講義型試験，面接の実施日等

実施日 令和6年2月4日（日）

場 所 郡元キャンパス検査場

※詳細は、受験票印刷時に「受験案内」（25頁5参照）で確認してください。

(2) 講義型試験，面接の時間割

時刻	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	
学部・学科等									
法文学部 人文学科 多元地域文化コース		9:30 集合	講義型試験 10:00～11:40						
心理学コース					13:00集合	面接 13:30～			
理学部 理学科 数理情報科学プログラム						面接用資料作成① 12:15～12:30	面接用資料作成② 12:35～13:00		
物理・宇宙プログラム									
化学プログラム									
生物学プログラム									
地球科学プログラム									
医学部 保健学科看護学専攻							13:00 集合	面接 13:30～	
歯学部 歯学科								14:00 集合	面接 14:30～
工学部 建築学科									
農学部 国際食料資源学特別コース						面接 13:30～			
農学科									
水産学部 国際食料資源学特別コース					13:00 集合	面接 13:30～			
共同獣医学部 共同獣医学科						面接 13:30～			
畜産学科									

※法文学部人文学科多元地域文化コース，理学部，工学部建築学科では，面接は実施しません。

3 自己推薦書の取扱いについて

自己推薦書は、次表のとおり取り扱います。

学部・学科等			活用方法
法文学部	人文学科	多元地域文化コース	同点者が出た場合に順位付けの資料の一つとして活用します。
		心理学コース	面接評価の基礎資料として活用します。
理学部	理学科	全プログラム	点数化して活用します。
医学部	保健学科	看護学専攻	面接評価の基礎資料として活用します。
歯学部	歯学科		面接評価の基礎資料として活用します。
工学部	建築学科	建築学プログラム	選抜の際の基礎資料とします。
農学部	国際食料資源学特別コース (農学系サブコース)		面接評価の基礎資料として活用します。
	農学科		
水産学部	国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)		面接評価の基礎資料として活用します。
共同獣医学部	全学科		面接評価の基礎資料として活用します。